

京都の「豊かさ」をはぐくむ 脱炭素で持続可能な社会に向けて

日程 2024年2月20日(火)14時～16時30分(5部構成)

内容 第1部(14:00～14:30)

▶全国対象 環境省 断熱リフォーム支援事業について(公益財団法人 北海道環境財団)

第2部(14:30～15:00)

▶既存建築物 ZEB 化の取組(パナソニック株式会社)

第3部(15:00～15:30)

▶京都におけるサプライチェーン脱炭素化の基礎、進め方(アークエルトテクノロジーズ株式会社)

第4部(15:30～16:00)

▶地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業(PwC コンサルティング合同会社)

第5部(16:00～16:30)

▶オフセット制度を活用した CO₂削減 非化石証書の共同購入プロジェクト(株式会社エナーバンク)

定員 500名(先着順)

参加方法 オンライン(Zoom ウェビナー)※部分参加可能です。ご都合に合わせてご視聴下さい。

申込方法 2月16日までに以下 URL 又は二次元コードからお申し込み下さい。

※Zoom ウェビナーの URL を返信いたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_s2QkE816TOKcsrOwcyKPqg



講師プロフィール



國陶 信男 (くにすえ・のぶお)氏 第1部

公益財団法人北海道環境財団 補助事業部長
マイクログリッド、ZEH-M等の環境省事業担当を経て、令和3年から断熱リフォーム支援事業を担当。同事業を通じて既存住宅の快適、安全、省エネ化等に取り組んでいる。



宮脇 良二 (みやわき・りょうじ)氏 第3部

アークエルトテクノロジーズ株式会社 代表取締役
アクセンチュア入社後、2010年より公益事業部門日本責任者に就任。2018年スタンフォード大学客員研究員。その他大学での講義、国・地方自治体の脱炭素に関わる委員等を務める。



高岡 友康 (たかおか・ともやす)氏 第2部

パナソニック株式会社エレクトリックワークス社
照明・空調など設備の営業およびマーケティングを担当。民間および自治体における脱炭素化の取組を促進するために、省エネ設備の普及に取り組んでいる。



清本 聖 (きよもと・きよし)氏 第4部

PwC コンサルティング合同会社 シニアアソシエイト
中堅・中小企業の脱炭素経営支援に向けて、地方公共団体及び支援機関等と連携した地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制の構築支援を行っている。



山之内 禎生 (やまのうち・さだお)氏 株式会社エナーバンク 営業企画ジェネラルマネジャー

電力リバースオークションシステム「エネオク」の運営が主事業。脱炭素を掲げる自治体と民間法人向けの電力契約、非化石証書、太陽光発電共同調達を運営中。

「京都地球環境の日」とは？

京都府地球温暖化対策条例において、京都議定書が発効した2月16日を「京都地球環境の日」と定め、毎年、この日を中心に、府民、事業者、環境保全活動団体等が、地球温暖化問題に対する関心や理解を深め、具体的な行動に結び付けていくための取組を集中的に実施することとしています。

主催 京都府

問合せ先 総合政策環境部脱炭素社会推進課(電話)075-414-4831 (メールアドレス)datsutanso@pref.kyoto.lg.jp